

思ひ出のスナップ写真(1) —懐かしい先生たち—

田辺 忠行 (2期 1959年卒)

私は中学生時代から、アウトドアスポーツの他、メカニク的な時計やカメラに夢中で、「子供の科学」を愛読し、その設計図を基に柱時計を分解してゼンマイ仕掛けの船を作り、当時大通西1丁目にあった豊平館の池で進水式をしたり、鉱石ラジオに、始まり、42プッシュプルの電蓄も作り、その大音響で、家人を驚かせた経験があります。

最近になって、北大時代の古いアルバムを開いた処、懐かしい先生方の写真が残っていました。どの先生も普段着のままのお姿で、気軽に撮影に応じていただきました。昭和34年(西暦1959年)2月に、私が卒業記念に キヤノン vt の広角レンズで撮影し、諸先生と同期の諸君にも贈呈した写真の一部です。いずれの先生も、東大薬学部の御出身です。尚、生薬学教室の三橋教授の御写真は、残念ながら、見つかりませんでした。



写真2: 林 平三郎教授 「薬剤学」

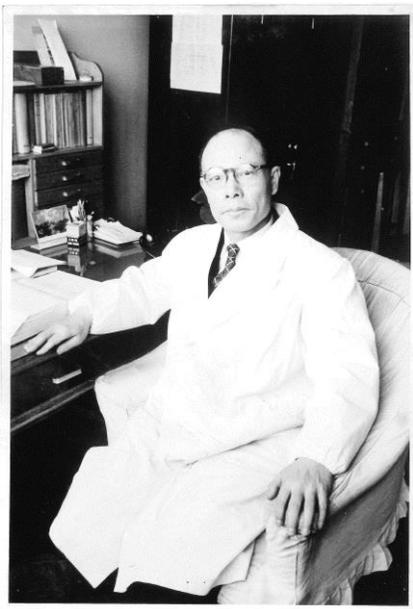


写真1: 初代医学部薬学科長 赤木満州雄教授
「衛生学」



写真3: 伴 義雄教授 「薬品製造学」



写真 4: 木村道也教授「分析学」

これらの写真は、私が撮影、現像した 35mm ネガフィルムから、トリミングして引き伸ばした作品です。いずれも、全くの素人写真ですから、決して見栄えは良くないです。しかも、経年劣化している写真も、多数あります。

カメラは、キャノン vt の他、ニコン、ライカ M3 や、2 眼レフのアイレスレフレックス [レンズは、ニッコール] のプロニー版で撮った作品もあります。当時、カラーフィルムは、ドイツの「アグファカラー」だけで、そのネガフィルムを東京の現像所で、現像、引き伸ばしてもらいましたが、いずれも 66 年の経年劣化で退色してしまいました。ネガフィルムから、自分で引き伸ばした白黒写真も数多く、「イーストマン コダック」のポジフィルムで撮影した写真は、今も色鮮やかです。

※2 期生の田辺さんより、お借りした写真を不定期で数回にわたり、事務局で編集して掲載していく予定です。

同窓会 HP:2023 年 8 月 29 日公開



写真 5: 水野義久教授「薬化学」